

KIKAIYA
TOOLS PRO SHOP KIKAIYA

トルクレンチ 200～600Nm

取扱説明書

【品番】TOR200

この度は「トルクレンチ 200～600Nm(TOR200)」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * 本書を必ず最後までお読みいただき、商品を正しく安全にお取り扱いください。
- * 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(M A I L) info@kikaiya.com

■はじめに

- 商品が到着しましたら7日以内に開封して中身/動作をご確認ください。
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
- 本製品を本来の用途以外には使用しないでください。また、改造はしないでください。
- 改造により故障及び損傷した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
- 調査を依頼される際の送料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

- 本書記載の内容は製品改良のため予告なく変更される場合があります、お届けした製品と本書記載の内容に一部相違がある場合がございます。
- 本書記載の内容に反する取り扱いを行ったことにより生じた損害に関して、弊社または販売店は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■安全に関する表示について

 危険	取り扱いを誤った場合、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定され、その危険性が高い内容』のご注意
 警告	誤った方法で使用すると、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される内容』のご注意
 注意	誤った方法で使用すると『使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される内容』のご注意

■製品使用上のご注意

警告

- 製品の使い方をよく理解してご使用ください。
- 重大な損傷を負う可能性がありますので、はさみこみや転倒に注意し、常に周囲の安全を確認してください。
- 素手で鋭利な箇所に触ると怪我をする恐れがあります。
- 作業に適した服装でご使用ください。
- お子様が手を触れない場所で使用・保管してください。
- 異常が見受けられた場合はすぐに使用を中止してください。

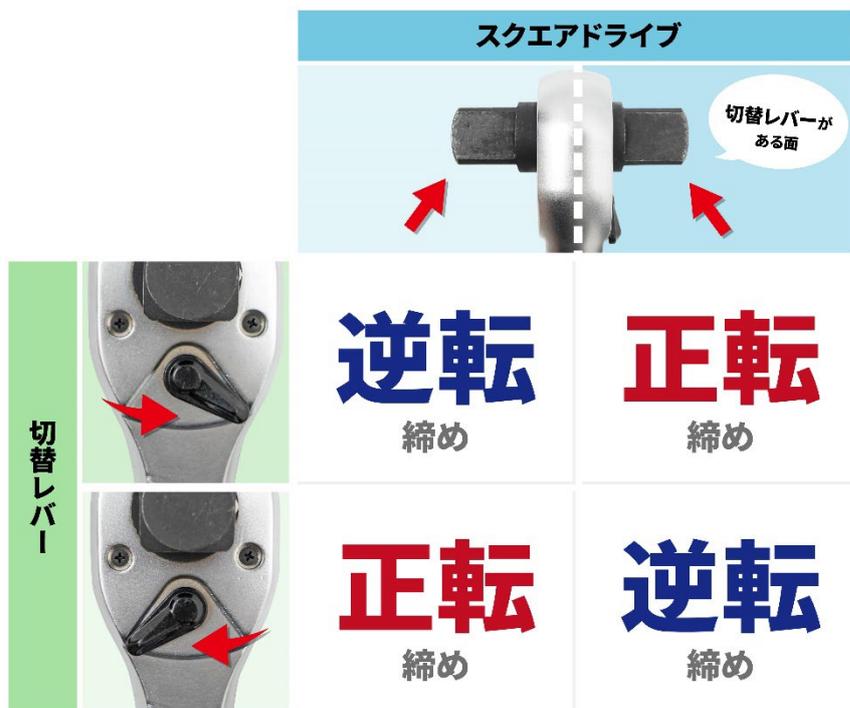
注意

- トルクレンチは精密機械です。お取り扱いに十分にご注意ください。
- 製品を分解しないでください。
- 設定トルクに達したら、それ以上無理に回さないでください。
- 最大能力を超えるトルクをかけないでください。
- ハンドル(持ち手)を延長して使用しないでください。
- ソケットは、スクエアドライブの根元まで確実に差し込んでください。
- トルク値の設定を最小値(200Nm)以下に下げないでください。
- 本製品は締めつけ専用です。緩める用途では使用しないでください。

■製品仕様

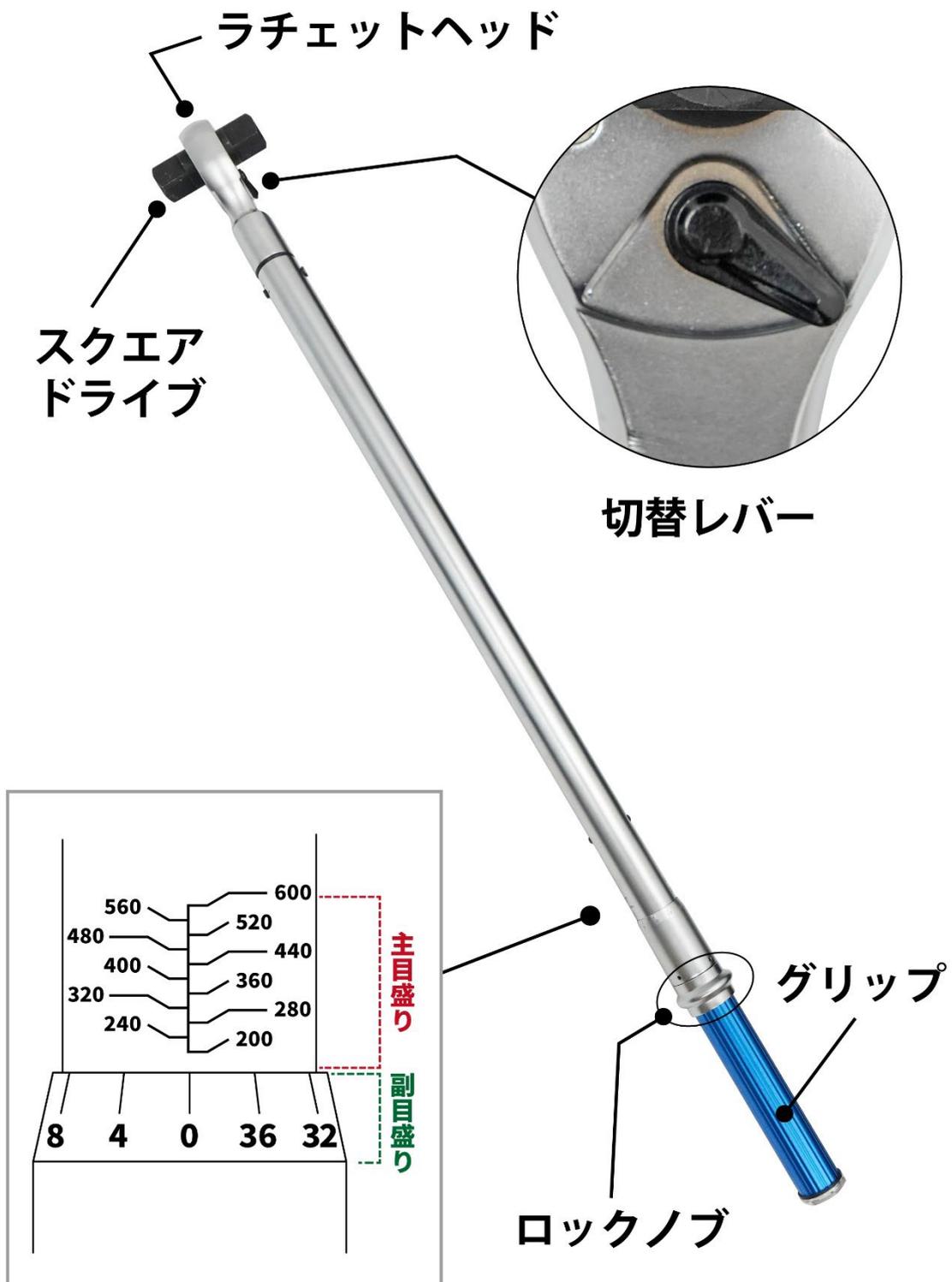
重 量	本体のみ／7.1kg ケース込み／9.5kg
差 込 角	1 インチ
トルク測定範囲	200～600Nm(1目盛／4Nm)
測定精度	正転(時計回り)／±4% 逆転(反時計回り)／±6%
ギア数	36 山ギア
材 質	本体／スチール ケース／プラスチック

締め付け方向 お好みで使い分けてください

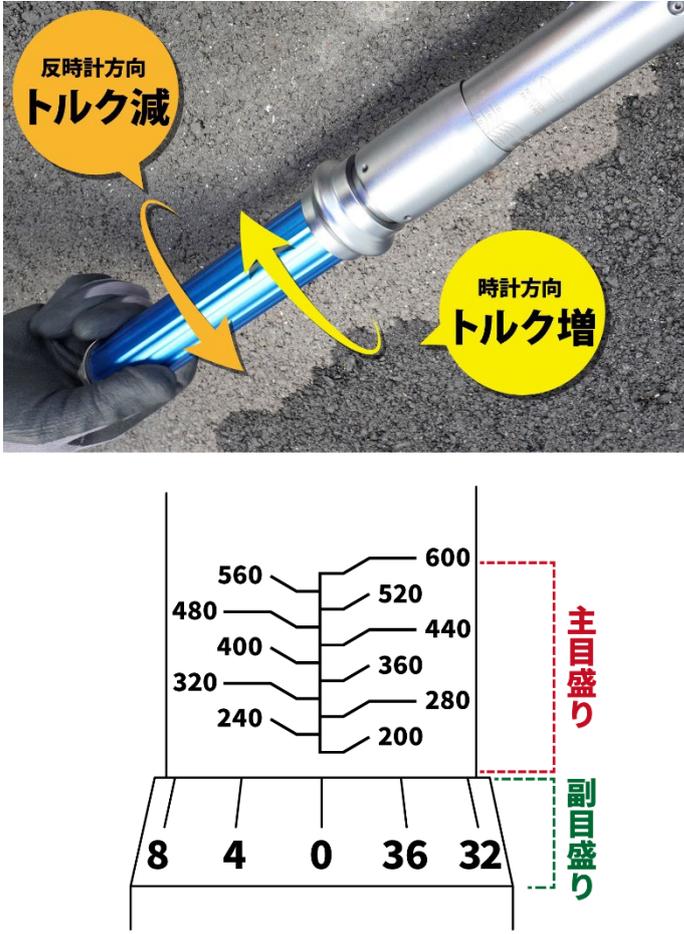


※製品改良のため、仕様は予告なく変更される場合があります。

■ パーツ名称



■トルクの設定

1		<p>ロックノブを下側に引き出します。 (ロック解除)</p>
2		<p>グリップを回して主目盛りに合わせます。 次に副目盛りを主目盛りの中心線に合わせます。 (1目盛りで4Nm ずつ増減)</p> <p>トルク設定値 = 主目盛り + 副目盛り</p> <ul style="list-style-type: none"> ● トルクを上げる → グリップを時計方向に回す ● トルクを下げる → グリップを反時計方向に回す <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>例 380Nm</p> <p>主目盛り：360Nm 副目盛り：20Nm</p> </div>

3



ロックノブを押し戻し、グリップをロックします。

※トルクレンチをご使用いただく際、副目盛りが中心線から多少左右にずれることがあります。設定の精度に影響はありません。

■使用方法

1		<p>ソケットまたはドライブアタッチメントをラチェットのスクエアドライブに挿入し、締め付けたいボルトナットに装着します。</p>
2		<p>グリップ部分のみに力をかけます。力をかけるために両手を使う必要がある場合は、もう一方の手を最初に添えた手の上に置いて力をかけてください。</p> <p>⚠ 注意</p> <p>グリップ部分以外には絶対に力をかけないでください。</p> <p><POINT></p> <p>ソケットエクステンションを使用する場合は、もう一方の手でラチェットヘッドを支え、安定させてください。この動作により、レンチの精度に大きな影響が及ぶことはありません。</p>

⚠ 注意

※本製品を使用する際はボルトナットにトルクをかけすぎないように、急激に力をかけず、ゆっくりと力をかけてください。

